

## 令和6年度 学校関係者評価委員会 議事録

開催日時:令和5年6月25日(火)

参加者:評価委員 4名 ・ 学校教職員 3名

### 【学校評価を行う目的】

- 自己点検・自己評価を継続してきた中で、内部の自浄作用による改善を図ってきた経験から、学校関係者による評価も加えて学校運営の更なる改善を継続的に実施していく。
- 外部識者による評価を実施し、その結果を公表することで学校の健全運営を広く知って頂く機会とする。

### 【会議議題】

#### 1、R5年度自己点検自己評価の報告

別紙の通り

#### 2、評価委員会からのご意見

##### ■学校経営・管理

・学生確保や学生への教育が難しくなっているが、引き続き学生確保をお願いしたい。

##### ■教育課程・教育活動

・最近の傾向として、積極的な行動が取れる学生が少なくなっている。与えられた課題や行動に対しては、一所懸命に行えるが、自ら考え行動することに少し弱みを感じる。

・上記の点から、板橋中央看護専門学校の学生は、実習態度でも他校との違いが明らかである。実習前にしっかり考え方・行動を学生に浸透させた結果であると考える。

・以前と比較し、実習期間が短くなっていることが気になる点。他校も同様であるが、理解が深まる前に実習が終えてしまうのは今後の教育や育成の際、不足気味ではと感じる。

##### ■学生生活支援

・就職を希望する学生のニーズが、新カリキュラムへの変化があるせいなのか、急性期志向から地域医療への志向に目を向けてくれる学生が増えた。就職活動に際し、積極的に考え行動できる学生も増えていることも印象的である。

#### 3、総括・次年度の課題等

・次年度に向け、更なる教育の質向上とよりよい学校運営の継続をお願いしたい。